

ヤリチン
野郎
しか
知らない

牝の顔

NTRコミック

彼女の名前は
愛宕 雪菜
今人気絶頂の
アイドルで
歌や踊り

特に演技にも
力を入れている

おはよう
雪菜ちゃん

それもあり
今はドラマの出演などが
多数来ている
そしてこれは内緒だが
僕の彼女でもある

智哉君
おはよう

おはよう

一応僕も役者
なんだけどね

お仕事
お疲れさま

全然♪

こんなのなんて
事ないよ

子供の頃に子役が当たったが
それ以降は鳴かず飛ばず
最近は役に恵まれない：
彼女は俺のファンだったらしく
付き合う要因にもなった

ファンです

今超人気アイドルと
付き合っていると
バレるわけにはいかず
こうして隠れて
付き合ってるわけだ

そうだよね
雪菜ちゃんの
夢は大女優
だもんね

うん アイドルも
嫌いじゃないけど
やっぱり私の夢は
世界で一番の女優に
なる事だもん

ここで演技の
勉強も出来るし
そ…それに智哉君と
同じ学校に通えるから

いつか二人で
共演とか出来たら
嬉しい…な

可愛い



この学園は芸能の
育成に力を入れている

歌や踊り
演技とあらゆる
分野の才能が
ここで学べる

またこの学内でも
撮影が可能で

外部からの
コネクションにも
力を入れている

彼女も朝から学内の撮影で
仕事を頑張っていたのだ

ねえねえ光牙あ
今日授業終わったら
遊びに行こ？



放課後は
撮影だバカ

あまりいい噂は
聞かないけどね…
でも演技はすごいよ…

はじめはバンドで
有名になったけど
今はこっちの方でも
大活躍だしね

相変わらず凄い
人気だね光牙先輩
女性をとつかえ
ひっかえしてるとか

そう？

共演してる
役者さんだけど
私は少し苦手かな

じゃあ

わ…私は智哉君の方が
ずっと好きだよ

いつもの所で
待ってるね



んちゅ…あ…
雪菜ちゃん
こんな所を
見つかったら

だってえ
次の撮影で
キスシーンが
あるから…

でもあの監督の
作品に出られたら
この先の女優業の
幅が広がるからね

これは
チャンスだよ

今のうちに智哉君と
いっぱいキスしたいのお

応援
してるから

ありがとう
智哉君

にっん♡♡

いやあまさか
学園でこういう事
してるなんてね

俺も雪菜ちゃんと
是非とも仲良く
したいなあ

…っ!?

い…嫌です!

じゃあこの動画が
どうなってもいいんだ

ふん!好きにすれば
いいじゃないですか!

私は智哉君と
居られるなら

芸能界に
興味なんて
ないんだ?

くっ…!?

まあ確かにこれだと
お前にメリットがないよな

だったらこういうのは
どうだ?

はあ…んう

わかってるよ
動画も消すし
彼氏君にも色々便宜を
図ってやるって

あそこの監督とは
懇意にしてるからな
俺も彼氏君の俳優人生を
応援してやりたいんだよ

あの…ちゃんと約束は
守ってくれるんですよね？

ホテル

料金

2,000円

3,000円

内可能

それに
雪菜ちゃんも
知ってるだろうけど
あいっ

このままだと進級する事も
難しいんじゃないかな？

学園は良くも悪くも
実力主義だからね

ぜ…絶対ですからね
約束は守って下さい

大丈夫
信用ないな

俺は雪菜ちゃんと
少し仲良くなりた
いだけだから

それに雪菜ちゃんだって
満更じやないんじゃない？
だってオマンコを
こんなに濡らしてさ
ほらほらこうしたら

雪菜ちゃんのオマンコが
もつとグチュグチュに…

や…あん！こ…
これは違い…ます…

だめ…え





はあ

やあ…っ
激し…いつ！

止める訳ねえだろうが！
マンコもつとイジらせる！

ダメエ！
キチャう！

何かキチャい
ますからあ！

あーっ

グチャ

グチャ

グチャ

グチャ

すっげゝマン汁が
やばいぐらい出てくる

シュボ

ザッ

ザッ

こ…こんなあ
指い止めて下さ…いつ

シュボ

シュボ

グチャ

ザッ

ザッ

グチャ

グチャ

グチャ

おら！さつさと
溜まったエロ汁だせ！

グチャ

グチャ

俺のチンコはもう
準備万端だからさ

嘘...!? 男の人のって
こんなに大きいの...?

ちゃんとゴムも
バッチリだし
あゝその表情
すげえソソるわ

こんなのが
私の膣に...?

あゝ

ドン

くそ興奮しすぎて
勃起が治まらねえや

さてと...
トップアイドルの
貴重な処女
貰っちゃいましょうか

やつはこの
瞬間が一番...

ぐろゅ

やあ...挿っちゃう
智哉君にあげるはずだった
私の初めて...

きゅん

きゅん

堪んねえな！

ズブッ

ズブッ

何々？雪菜ちゃん
初めてなのに一突きで
絶頂しちゃったの？

熱い…これえ
子宮火傷する…



あゝ小つちえゝ
マンコ♪

チンコ
ギチギチに
締め付けて
くるわ

雪菜ちゃんも
チンコ突く度に
甘い声だして

俺達の
身体の相性
バッチリじゃん

しっかりと
時間をかけて
俺の形にしてやるよ

ズ
ズ

雪菜ちゃんの
オマンコは相当
気に入ってる
みたいだよ？

そ…そんな事お
ある訳…

嫌…

嫌あ

嫌…っ

気持ちいい

ズ
ズ



マンコを
きゅんきゅん

ズンズンズンズン

締め付けて
イキながら
何言ってるやがる！

カリ高チンコで
マン肉ほじられるのが
好きなんだろ！
こっちが何人の女を
抱いてきたと思ってるんだ！

バレバレだったの！
お前の大好物な刺激なんて
すぐにわかるんだよ！



ち…違います！

私…そんな
えっちじゃ…っ！

だめえ！
そんな…っ♡

ずぼずぼ
しちや…あ！

智哉君…

智哉君

智哉君

んな事
言うなって

ほらここが
イイんだろ？

とろとろマンコが
やらしくチンコを
啜えて悦んでるぜ？

な？

智哉君…

ほら雪菜ちゃんも
見えるだろ？

マンコが
美味しそうに
チンコを
しゃぶってる所！

きしゅ…
だめえ…♡

やつ…やあ…い…
言わない…でえ





あれからどれだけの
時間がたったのだろう…

パン

パン

パン

パン

先輩の性欲は
衰える事なく

クソ…っ

ヤレばやる程
マンコを絡みつけて
きやがって…

私の身体に私の
知らない快楽を教え

ズポ

ズポ

ズポ

ズポ

私の全てを
貪ってきました

雪菜ちゃんエツロ♪
マジで最高…っ！

そうして頭の中まで
蕩けるぐらい熱くなつて

もうこれ
俺の物だわ？

おちんちん
ごりごりつて…

だめ…え

先輩のおちんちんに
何度もイカされ続けました

ズポ

ざん

ズポ

ズポ

ズポ

はっ♪
所有物認定されて
イってやがる

ホントこんな
エロい身体して
未経験とか

あいつチンコ
付いてんのかよ♪

酷い事を言われているのに
私の身体は嬉しそうに
反応してしまいます

そんな快樂でおかしく
なりそうになりながらも
私に出来る事といえ

最後の抵抗として
先輩を喜ばせないようにと
声を出さない事ぐらいでした

うおっ締め付け
ヤバっ…!!

イグッ

オオッ

おい！声出すの
我慢してんじやねえ！

まったく雪菜も
仕方ねえな
おら！ザーメン
出してやるから

ズッ
ズッ
ズッ

もつとメスの声を
聞かせて愉しませろ！

もつとマンコ
啜え込ませろ！

あーいいぞ
イクイク：っ！

ズッ
ズッ
ズッ



私：頑張るから…

何回イカされても
智哉君の為に負けないから

おっと締め付けが凄すぎて
ゴムが外れちまったな

雪菜ちゃんってば
そんなに俺のチンコが
気に入ったんだ♪

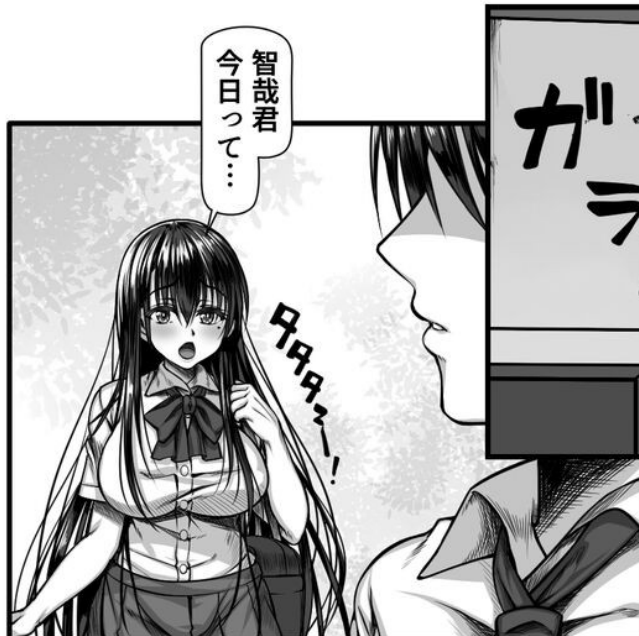
だって私は…

智哉君が
好きだから…



ゴメン雪菜ちゃん
今日はこれから撮影で

グイッ



智哉君
今日って…

ワワッ！



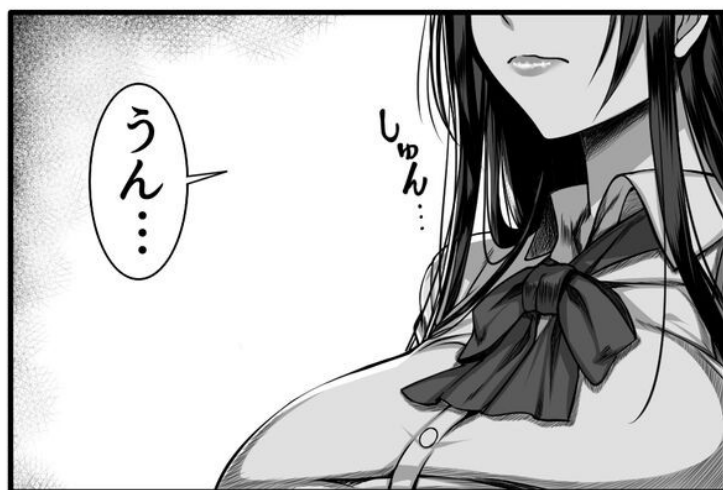
じゃあ
今日はここまで
全員気を付けて
帰れよう

ガラッ!!



ああ…
時間ないや
じゃあまた!

あ…



うん…

しゅん…



頑張っ
て

キュ



本当だよ何か急に
いっぱい仕事きたんだ

そうなんだ
最近忙しそうだもんね

モシッ

モシッ

嬉しい悲鳴って
やつだよ

モシッ

ほらあこれから
雪菜ちゃんを

気持ちよくしてくれる
チンコだからもつと
心を込めて舐めてね♪

あの日からこの人との
関係は続いている



先輩は約束通り
各方面に智哉君を
紹介してくれた

おちんちん
熱い…っ

そうそう裏筋も
丁寧に愛おしくね



それに凄く
えつちな味い…♡

ふっ
あふ



おかげで智哉君は
現在舞い込んでくる
仕事に大忙しです

そしてその分だけ
私に対する要求も
過激になっていきました

ほらいクぞ

吐き出さずに
飲み込め

今の私は
身体の中も外も
彼の体液で
常に一杯です

ほら教えた
通りに
いい子だな
雪菜♪

イっちゃったあ♡

ふぁあぁぁぁ

なみ



あの人を
喜ばせる為だけの
メスに変えられて
いました

でも先輩好みの
女になっていく
罪悪感に
苛まれながらも

オラっ！しっかり
演技しろ！

ご主人様に言う事が
あるだろうが！

誰のために
やっていると
思ってる！

あ…主様の人参
雪菜に下さいびょん！



なぜか周りからの
評価は上がっていき
尊敬している監督からも
褒められたりしました

今日の演技
よかったわよ

最近とってもいい表情を
するようになったわね

一皮剥けたと
いうか…



アナタを起用して
よかったわ

これからも
よろしくね



私はただ
智哉君の為だけに
先輩とシている
だけなのに…

今日は久しぶりに
智哉君とデート♪

いつものホテル
必ず来い

光

無理やり
やらされてる
だけなのに…

カチャ

カチャ

カチャ

カチャ

そう私は…

無理やり…

ごめん
智哉君…

急に仕事
入っちゃった

先輩に

スッ

雪菜…その下着やバ
いめっちゃエロい

俺の為に
着けてくれたの？

あ…

ち…違…っ
ん…う！？

ドキ

ドキ

今日もいっぱい
可愛がつてやるからな

ドキ

今日も智哉君と違
つて貪るようなキス…

そんな…んっ！
わけ…え…あん♡

先輩は時々
優しくて…

ふあ…い♡





だから
腰止めんな！

アッ
ウウッ
ウッ

ほっ
ほっ
ほっ

すみません先輩の
おちんちんがデカすぎて
マジイキしちゃいました

ハッ
ハッ

ギョッ

雪菜は
デカチンが
好きだからな
おら続ける！

ギョッ

ハッ
ウウッ
ウッ



先輩にえっちな
身体に開発された
私のおまんこは

いいぞ
もっと腰を振れ！

私の意志に反して
先輩のおちんちんを
悦ばせてしまいます

えっちな言葉を
言わされ

おらイクぞ！

先輩の射精を
望むかのように…

ゴッ
ヤッ
ハッ

ハッ
ハッ
ハッ

アッ

ギョッ

ハッ

ギョッ

ハッ

ハッ





ん...う♡

おら雪菜!
ヌルいフエラ
すんな!

おう...っ!

んお...

お...お♡

じゅぽ

じゅぽ

もつと

喉奥で
シゴけ!

おちんちん
ビクビクして熱い...
喉...火傷しちゃう

美味そうに
舐めやがって...
舌絡めすぎだろ♪

イクぞ
雪菜!

だめえ...
また凄いのくる...

ズン

ズン

ズン







だめえ！先輩…っ！生で
するのは止めて下さい！

うう…無理やりでも
振りほどかなきゃ
いけないのに何で…え
抗えないよ…っ♡

生おちんちん
じゅぽじゅぽ…お
だめええええ！



せ…先輩だめ…え♡
早くヌイて下さ…っ



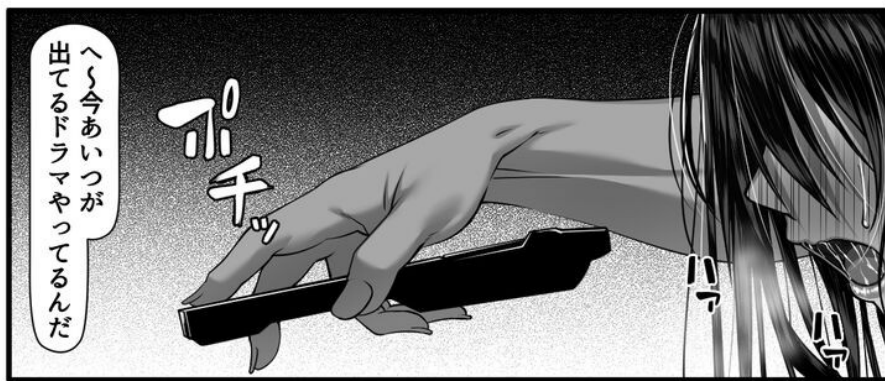
先輩の生おちんちん
ビクビク暴れてイクの
止まらないよお…♡

あゝ生膣
ヤベえ



ダスメス

アッ





今から先輩と…
恋人…?

おらっ
返事しろ!

演技の練…習?
そうだ…これは
練習なんだから…



は…はい♡

な? 雪菜
今だけ俺達は恋人だ



智哉君も他の子と
してるんだから
いい…よね…?

智哉君…これは演技…
演技だから…



先輩らめ…!!
いっぱい熱いの…お
赤ひゃんデキちゃう!



ら…らめ…え♡
そ…そんなにやに出されても…お
もう子宮に入らないからああ♡

初めての膣出しは脳が溶ける
ぐらい気持ちよかった…



そこから先の事は
あまり覚えていない

おっ
おっ
おっ

大好きな演技中だったとはいえ
私は智哉君の事を忘れて

おっ
おっ
おっ

はっ
はっ
はっ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

おん
おん
おん

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

何度も何度も
先輩に抱かれ続け…

アッ
アッ
アッ

彼のオンナに
なっていた

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

あ…っ
すこ…お♡

お…っ
やあ…♡

今動いてるのは
雪菜だぜ？

だつてえ…♡
止まらないんです…っ！
先輩のえっちな
お汁があ…欲しくて

あんっ♡
身体が止まって
くれないんです…っ！

しえんぱい…これ以上…お
おまんこに出したらあ…ん♡
本当にデキちゃいます♡

だつたら腰を
どかせばいいだろ？

だから先輩から…あ！
んあっ♡ヌいて…え…
下さ…あい♡♡

あ…のおちんぼハッ♡
膨らんで…♡

ヌい…てえ…

だめ…だめ…っ

だ…め…え♡

めほ…♡

オウウ♡

オウウ♡



雪菜はどう？
俺の事好きか？

んう♡
はぁあん！

雪菜めっちゃエロ：
やっぱ俺のオンナは
最高だな♪

んぽお♡あぁ！
おオオン♡

あぁん♡
ふぁあぁん！

ほら
演技演技♪



先輩だけの

カフウ



そうだ私…

飲め

今は先輩の
オンナなんだ



おら！こんなに臆出し
されてんだから
今さら同じだろっ！

な？雪菜
教えて♪

そうだよね…

早く答えないと
とびっきりの
濃いザーメン
出しちゃうぞ！

ああ…またおまんこに
いっぱい出されてる…♡

こんなに何度も
出されちゃったら
先輩の赤ちゃん
デキちゃうよぉ♡



でも…

演技だから…



今だけは



智哉君♡

